令和7年度診療科別目標発表

藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

糖尿病・内分泌内科

医師の紹介

藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

糖尿病・内分泌内科

	氏名	役職等
1	芝田　尚子	科長
2	山口　麻里子	医長
3	内田　玲子	医員
4	柴崎　晃司	医員
5	永田　総一朗	医員
6	ニーリーデヴン丈	医員
7	森田　浩	非常勤

診療実績等

糖尿病・内分泌内科

藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

主な診療実績	R4	R5	R6
外来患者数	34．5人／日	39．9人／日	43．0人／日
入院患者数	6．6人／日	5．6人／日	6．6人／日
新入院患者数	12．8人／月	12．6人／月	11．2人／月

DPC病名別症例数	R4	R5	R6
2型糖尿病 （糖尿病性ケトアシドーシスを除く）	49人／年	36人／年	31人／年
糖尿病性ケトアシドーシス、非ケトン昏睡	14人／年	27人／年	11人／年
誤嚥性肺炎　手術なし　処置2なし	35人／年	27人／年	47人／年
腎臓又は尿路の感染症　手術なし	33人／年	26人／年	15人／年

※girasol抽出データ（MDC6分類）による

診療実績、当科の特徴、強み

糖尿病・内分泌内科

藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

他科入院患者さんの血糖管理・電解質管理などのお手伝いをしています

内分泌科入院	13.9人/月
他科入院	22.8人/月

他科入院患者さんの診療が多い

2025年1月～8月の集計
当科にコンサルト予約のないもの(医師に直接連絡があったもの等)は含まず。

各科からの血糖管理ご依頼件数(2025年1月～8月)

脳神経外科	19	産婦人科	10	眼科	7
呼吸器内科	18	循環器内科	9	歯科口腔外科	4
外科	16	皮膚科	8	形成外科	3
救急科	14	呼吸器外科	8	心臓血管外科	2
整形外科	12	耳鼻咽喉科	7	腎臓内科	2
消化器内科	12	泌尿器科	7	総合内科	1

計 159件

診療実績、当科の特徴、強み

糖尿病・内分泌内科

藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

他疾患で入院している患者さんの血糖管理は難易度が高い

＜理由＞

・原疾患のストレスで血糖が上昇している。

・治療にステロイドを使用する例も多い。

・食事内容の変更が頻繁。

＜例＞食止め(点滴)、食上げ、経管栄養、高カロリー輸液ほか
食事が提供されても摂取不良のことも多々…

・もともとHbA1cが高い例が多い。

HbA1cの分布(2025年1月～8月)

HbA1c(%)	～7.9	8.0-8.9	9.0-9.9	10.0～
人数	76	42	15	26

診療実績、当科の特徴、強み

糖尿病・内分泌内科

藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

血糖管理以外にもこのようなご相談があります(入院)

低Na血症	6	甲状腺機能低下症	2
irAE	4	甲状腺機能亢進症	1
低K血症	3	副腎腫大	1
副腎不全・ステロイドカバー	2	高Ca血症	1
低血糖	2	二次性高血圧	1

2025年1月～8月の集計
当科にコンサルト予約のないもの(医師に直接連絡があったもの等)は含まず

計23件

・原疾患の治療予後に影響を及ぼすことがないように
・入院日数の長期化をもたらすことがないように
・かかりつけの先生に、よい管理で戻ることができるように

各科からのご依頼に即対応します

中期目標・令和9年度に目指す姿

藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

糖尿病・内分泌内科

令和9年度



糖尿病診療を中心に、質の高い医療の提供

- 早期・急性期から慢性期まで、地域における糖尿病・内分泌診療の中心的役割を果たす
- 病診連携の充実、継続的な糖尿病診療の確立
- 地域での糖尿病診療の標準化：適切な薬剤選択、重症化予防、合併症予防

短期目標・令和7～8年度の目標

藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

糖尿病・内分泌内科

No.	項目	目標
1	糖尿病診療の充実	➢ 患者さんのニーズに合った食事・運動・薬物療法の提供 ➢ 適切な時期の注射導入(インスリン、GLP-1受容体作動薬) ➢ 患者さん本人だけでなく、家族や社会的支援を含む血糖管理体制の構築 ➢ 重症化や合併症予防のため、多職種スタッフと協力し、積極的に糖尿病教育を行っていく
2	内分泌疾患の早期発見・治療	➢ 甲状腺・下垂体・副腎疾患、電解質異常の発見 ➢ 特殊な内分泌疾患についても、他病院と連携しながら専門的治療を行う
3	通院中断の防止	➢ 地域のクリニックの先生方との連携、行政との連携
4	魅力的な職場環境の整備	➢ 労働環境や労働時間を意識して改善していく ➢ 若手医師の確保　当該分野での積極的な学会発表 ➢ 糖尿病・内分泌代謝科専門医の育成

糖尿病・内分泌内科

藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

当科の取り組み





糖尿病教育入院

市民糖尿病教室

世界糖尿病デー広報

糖尿病患者さん向け食事・生活指導、薬剤指導

糖尿病の合併症検査

1型糖尿病のインスリンポンプ療法

内分泌疾患におけるホルモン検査、画像検査

甲状腺病変のエコー検査、穿刺細胞診　など



オーレ藤枝のLEDビジョンで世界糖尿病デーの啓発

決　　意

地域のクリニック・院内他診療科との連携を密にし、
糖尿病・内分泌疾患の早期発見に努め、
早期治療により重症化・合併症を予防し、
住民の皆様の健康寿命の延伸に貢献します。